

令和4年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐州市青少年会館		所管課	教育委員会事務局社会・青少年教育課
指定管理者名	公益財団法人 岐州市教育文化振興事業団			
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募		非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	利用料金	料金徴収なし	
指定管理委託料(年額)	38,668,132円(4青少年会館一括)			
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。			
施設名	(1)岐州市北青少年会館	所在地	岐州市福光東3丁目19-18	
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)			
施設名	(2)岐州市青山青少年会館	所在地	岐州市小西郷1丁目56-2	
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、談話室、屋外コート(テニス)			
施設名	(3)岐州市西部福祉会館青少年ルーム	所在地	岐州市西荘2丁目11-23	
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設			
施設名	(4)岐州市東青少年会館	所在地	岐州市前一色1丁目2-1	
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設			

●利用状況

(1)岐州市北青少年会館		R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数(単位:人)		6,786	6,119	4,607	7,551	4,859
各室稼働状況(%)	研修室1	19.3	13.8	20.5	25.2	24.9
	研修室2	20.8	6.6	9.7	5.6	6.7
	講義室	29.2	32.2	28.6	35.5	32.5
	体育室	70.0	63.5	69.0	73.9	60.8
	屋外コート	36.6	30.9	32.5	37.1	36.8
(2)岐州市青山青少年会館		R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数(単位:人)		6,860	5,288	3,568	5,117	2,811
各室稼働状況(%)	会議室1	24.4	11.3	25.0	7.5	7.7
	和室1	20.5	8.6	19.2	7.0	7.7
	和室2	23.9	10.6	21.4	18.5	16.2
	体育室	73.3	75.5	77.0	76.1	60.4
	屋外コート	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0
(3)岐州市西部福祉会館青少年ルーム		R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数(単位:人)		6,213	6,946	4,747	8,097	4,279
各室稼働状況(%)	研修室1	41.7	43.0	41.2	48.9	36.8
	料理実習室	4.5	3.4	8.4	7.5	0.9
	体育室	72.4	82.0	87.6	85.8	81.5
(4)岐州市東青少年会館		R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数(単位:人)		5,481	4,322	2,690	3,652	2,969
各室稼働状況(%)	研修室1	67.3	66.3	56.7	51.6	58.8
	研修室2	55.4	44.5	39.0	40.0	37.8
	談話室	45.3	44.7	42.0	39.6	38.4
		R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期
利用者数合計(単位:人)		25,340	22,675	15,612	24,417	14,918

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。 ②勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 嘱託職員 4人 臨時職員 12人(全16人のうち教員資格保有者兼教職OB12人) ③広報ぎふ、岐阜咲楽、館内掲示、チラシ、ホームページ、SNS、ラジオ等で広く提供している。 ④会館利用者に対してアンケートを実施し、要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。また、毎月館内会議を開き、接客態度の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ①青少年教育活動の推進 ②少年講座等の企画、開催、支援 ③相談業務 ④空き部屋の利用促進	指定事業 ①活動拠点支援事業 ・上半期利用状況： 利用者数23,959人 （団体利用、個人利用） 利用団体数1,840団体 ②講座事業 【指定事業】 ・夏期少年講座： 43講座開催 参加者延べ600人 （定員754人 応募者936人） ・青年講座： 4講座開催 参加者延べ38人 （定員54人 応募者170人） 【自主事業】 ・春講座： 12講座開催 参加者150人 （定員166人 応募者206人） ※オンライン学習支援「おもしろ教室」を配信。おもしろ教室教材を職員の手作りで作成し、自由に利用できるようHPやYouTubeで配信している。また、岐阜市教育研究所のTeamsに「おもしろ教室」へのリンクをはっている。 ③相談事業 ・主に青少年とその保護者を対象とした 教育相談 上半期相談件数：137件 ・エールぎふとの連携を強化し、4館でのサテライト支援体制を構築し、サードプレイス機能の充実を目指している。 ・子ども会サポートプラン 上半期相談件数：51件 内活動実施数：10件 395人 ④学習拠点支援事業 ・小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 上半期利用者数：2,282人 ・サタデー・サンデースクール(4館) 困り感のある子どもにとって心地よい居場所となるような サードプレイスとしての活用を図っている。 上半期利用者数：106人 上半期指導者数：34人

<p>施設管理</p>	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②警備業務</p> <p>③ねずみ、害虫等の防除等</p>	<p>①日常清掃：全職員による清掃を期間中、日常的に実施。 施設利用後の職員による消毒作業の実施 定期清掃：アダプトプログラムによる地域の清掃 上半期：北19回、東26回、青山59回、ルーム24回（4館合計128回）</p> <p>②職員による日常点検：職員が出勤時に安全点検を実施。 機械警備：再委託業者による夜間と休館日の機械警備を実施。</p> <p>③害虫等を発見した場合は薬品を使用しない捕殺を実施。 ・敷地内の樹木剪定を職員で行う。 新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 熱中症対策用経口補水液の常備 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等） ・防災用品（緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋）の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集することで、ニーズや不備に対し迅速に対応している。 ・職員による日常点検において施設の不備や安全確保に努めており、発見した場合は可能な限り職員で修繕対応を行っている。 <p>○修繕実績(業者による対応)</p> <p>青山青少年会館 サッシ戸車取替修繕 26,950円</p> <p>【手数料支出として】</p> <p>青山青少年会館 ピアノ調律 13,200円</p> <p>○職員による主な修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済みスリッパの除菌作業(4館) ・網戸補修(青山・ルーム) ・体育室床ワックスがけ(北青・青山・ルーム) ・施設内樹木・植栽の剪定、除草(北青・青山・ルーム) ・敷地内除草(4館) ・テニスコート整備(北青・青山) ・エアコンフィルター・カバーの清掃(4館) ほか
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施 ・「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」「特定個人情報取扱規程」を制定 ・個人情報保護担当者を配置 ・「個人情報保護宣言」表示を継続 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止策の徹底 「新型コロナウイルスへの青少年会館の対応方策」の策定 ・職員による定期安全点検の実施 ・医薬品（応急処置用、熱中症対応用保冷剤等） ・防災用品（緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋）の常備 ・吐しゃ物処理セットの常備（ノロウイルス対策） ・「青少年会館危機管理マニュアル」の設置 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不当要求防止責任者選任事業所」プレート設置継続 ・岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート ・全ての施設利用団体(代表者)に利用する度に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>②主催事業参加者アンケート ・講座参加者に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」 ・期間中代表者だけでなくすべての来館者に対して、アンケートを実施。</p> <p>④「常設アンケート」の実施と「あと一声運動」による聞き取り調査を継続。(対象:施設利用者)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①施設利用者アンケート 1,707件 「利用回数について」 初めて:12件 0.7% 複数回:1,695件 99.3%</p> <p>「全体の満足度について」 大変満足:77.1% 満足:22.9% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (100%)</p> <p>「施設設備について」 大変満足:76.9% 満足:20.7% 不満:1.9% 大変不満:0.5% (97.5%)</p> <p>「職員の対応について」 大変満足:77.7% 満足:22.3% 不満:0.0% 大変不満:0.0% (100%)</p> <p>【主な意見】 「きれいに清掃されていて、気持ちよく利用できました。」(4館 同様の声多数) 「いつも気持ちよく、親切な対応に感謝。」(4館 同様の声多数) 「空調が更新されてとても快適です。」(北青 同様の声多数)</p> <p>【主な不満足意見】 「トイレの改修の強く望みます。」(北青 同様の声多数) 「駐車場が狭く停められない。」(北青、ルーム) 「体育室にエアコンが欲しい」(北青、青山、ルーム)</p> <p>②主催事業参加者アンケート (①とても楽しかった・②楽しかった・③楽しくなかった・④全然楽しくなかった)</p> <p>■夏期少年講座 「講座は楽しかったか」 回答数:505件 ①:87.2% ②:12.5% ④:0.3% ⑤:0% (99.7%)</p> <p>【主な意見】 ・「どんな作品を作るか考えて、実行することが楽しかった。またいろいろなことに挑戦したい。」 ・「音楽が聴けたし楽器に触れることができた。岐阜大学の学生のみなさんありがとうございました。」 ・「覚えた手品を家族に見せたい。」 ・「難しかったけれど、頑張っていい作品ができてうれしかった。」</p> <p>■青年講座 「講座は楽しかったか」 回答者:38件 ①:81.6% ②:18.4% ④:0% ⑤:0% (100%)</p> <p>【主な意見】 ・「世界に一つのマイカップができてとてもよかった。」 ・「貴重なお話が聞けて大変ためになった。食について考えることができた。」 ・「料理も会話も楽しむことができて楽しかった。」 ・「体と心がすっきりして気持ちがよかった。リラックスできた。」</p>

	<p>③アンケート週間「利用満足度アップアンケート」 実施期間：9月3日～9月17日 回収枚数 492枚</p> <p>「利用回数について」 初めて:31件 6.3% 複数回:461件 93.7%</p> <p>「全体の満足度について」 満足:86.4% やや満足:12.4% やや不満:1.2% 不満:0.0% (98.8%)</p> <p>「職員の対応について」 満足:90.5% やや満足:9.5% やや不満:0.0% 不満:0.0% (100%)</p> <p>「施設の使いやすさについて」 満足:81.1% やや満足:15.9% やや不満:3.0% 不満:0.0% (97.0%)</p> <p>「設備や備品について」 満足:74.4% やや満足:19.3% やや不満:6.1% 不満:0.2% (93.7%)</p> <p>【主な意見】 「いつも気持ちよく利用しています。ありがとう。」(4館 同様の声多数) 「自習室が利用できて大変ありがたいです。」(4館 同様の声多数) 「職員がよく声をかけてくれるので、安心して利用できます。」(4館 同様の声多数) 「自動販売機が設置されたのでうれしい。さらに安い。ありがとう。」(北、青山) 「エアコンが新しくなって快適です。」(北)</p> <p>【不満の主な意見】 「トイレを早く改修してほしい。」(北、ルーム 同様の声多数) 「駐車場を広くしてほしい。」(北、ルーム 同様の声多数) 「体育室にエアコンを入れてほしい。」(北、青山、ルーム 同様の声多数)</p> <p>④常設アンケート 実施期間：通年 回収枚数 0枚 投函はありませんでした</p>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対応・改善</p>	<p>利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。</p> <p>【主な意見と対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トイレの改修をお願いします。」(北・ルーム) ⇒数年来改修要望してきました。本課が予算化をめざしています。 ・「フリーWi-Fiがほしい。」(東) ⇒設置に向けて計画していきたいと思います。 ・「体育室に空調設備を導入してほしい。」(青山・ルーム) ⇒岐阜市へ要望していきます。 ・「駐車場が不足している。」 ⇒公共交通機関の利用や乗り合わせにご協力ください。(北・ルーム)
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <p>○北青少年会館の屋外コートの稼働率と比べて、青山青少年会館の屋外コートの稼働率が非常に低いので、稼働率が上がるような対策を講じられたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コート不良により長年利用が難しい状態にあります。今後の利用も含め、所管課や地元との協議を進めてまいります。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が安心して利用できる居場所づくりを推進します。 ・現代のニーズを踏まえた「少年・青年講座」とするため、内容を厳選し、豊かな体験講座の充実を図ります。 ・中学生や高校生のボランティア活動や、部活動などを応援するため、活動機会や活動場所を提供し、青少年のサードプレイスとしての居場所づくりを進めます。

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
I 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	A	A	A
		(2)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報ぎふ等に掲載し、情報提供を図っているか。	A	A	A
		(3)個人情報を保護するための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
II 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	S	S	S
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	A	A	A
		(3)利用者に対するサービス向上の方策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	A	A	A
		(4)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
III 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの縮減に努めているか。	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(4)スタッフの管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	A	A	A
		(5)スタッフの人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	A	A
		(6)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	A	A	A
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A

今期の取組みに対するA以外の評価

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【改善】 ①青年層のニーズに応える魅力的な講座の企画・展開 ・春の青年講座を4講座開催。 東青少年会館「なめらかプリンを作りましょう」は講師をプルシツクのオーナーシェフである所シェフに依頼し、多くの参加希望者を得た。	R3年度春の青年講座 コロナにより中止 R3年度秋の青年講座 4講座開催 参加者38人	R4年度春の青年講座 4講座開催 参加者38人 定員54人 応募者170人(134人増)	S
【充実】 ②ジュニアリーダーや高校生による地域活動ボランティア ・春講座・夏期少年講座において、ジュニアリーダーや地元近隣の高校へボランティアを呼びかけた。 参加した児童からの評判も良く、地域の青少年の活躍の場となった。	R3年度上半期以前 実施なし R3年度下半期(新規) 高校生 3講座 延べ8人参加	R4年度上半期 高校生 15講座 延べ147人参加 ジュニアリーダー 9講座 延べ12人参加 (計21講座151人増)	
所管課の意見			評価
地元近隣の高校生やジュニアリーダーへ呼びかけ、講座のボランティアに参加してもらい、かつボランティアが定着し始めていることは、要求水準をやや上回るため、この評価とした。			S

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(3) 組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など

各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【充実】 ①教員OBの専門性を活かした相談事業の展開 ・教育相談経験のある職員が、来館小中学生に言葉がけをしながらか、困り感のある児童生徒に教育相談をした。 ・サタデー・サンデースクールで寄り添った学習支援をした。 ・学習支援と共に学校・家庭・生活の困り感を尋ねた。 ・信頼関係を構築し、個に寄り添った教育相談を展開した。	R元上半期4館の教育相談件数 122件 R2上半期の教育相談件数 30件(コロナ影響あり) R3上半期の教育相談件数 57件(コロナ影響あり)	R4上半期4館の教育相談件数 137件	S
【改善】 ②職員の知識や能力・ネットワークを活かした主催講座 ・少年・青年講座で、職員のスキルを活用し、魅力的な内容の講座を開催した。 ・なめらかプリンを作りましょう(東・青年) ・管弦楽の鑑賞と楽器演奏ミニ体験(東・少年) ・親子で防災食を作ろう(ルーム・親子) ・マジック教室(青山・親子、少年) ・伝承遊びワークショップ(東・親子) ・親子でドラム(青山・親子) など	職員が講師を務める講座や、ネットワークを活用し、障がいを持った児童も参加できる講座(親子でドラム)を開発した。	職員が講師を務める講座や、ネットワークを活用し、障がいを持った児童も参加できる講座(親子でドラム)を開発した。 新規講座の開発により新たな参加者の獲得と他団体との連携強化を図ることができた。	
所管課の意見			評価
自身のスキルを活かして講座を実施しており、職員の努力が認められる。また、こまめに青少年に声掛けした結果、相談件数がコロナ禍前の件数より増加しており、要求水準をやや上回るため、この評価とする。			S

IV 安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)
 (5) スタッフの人材育成の方策

各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【充実】 青少年に関わる問題に対し、正しい知識と対応方法を学ぶため、社会福祉法人岐阜市社会福祉事業団と共催し、独自の職員研修会を開催した。岐阜市児童館、ドリームシアター岐阜と連携。 また、学んだ研修内容は各施設内で伝達・共有した。</p>		6月17日「児童虐待防止研修会」 講師 エールぎふ 9月28日「子どもの声に耳を傾ける いじめ問題」 講師 主任いじめ対策監	S
<p>【継続】 草潤中連携会議の開催 草潤中学校との連携を図り、求められる支援や事業を展開するため、下記の施設代表者、担当者による会議を行った。 出席機関： 草潤中、エールぎふ、岐阜市少年自然の家、ドリームシアター岐阜、中央青少年会館、青少年会館</p>	草潤中の現状理解と支援事業実施にあたり、情報や条件を共有。	昨年度計画した実施内容の具体と、実施に向けての準備や打ち合わせの詳細を協議・検討し、実施した。	
所管課の意見			評価
青少年を応援する施設として、関係機関との連携を行い、青少年問題に関する研修内容を充実させたことはよい取り組みであるため、今後の資質向上を期待して、この評価とする。			A

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること)

(1) 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)

地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【新規】 ①地域の団体と連携した講座の開発 ・岐阜大学吹奏楽部等の地域団体と連携し、少年講座等の講師を務めていただくことで、活動の活性化や周知、伝承を図ることができた。</p>		岐阜大学吹奏楽部「管弦楽の鑑賞と楽器演奏ミニ体験」、劇団風の子中部「親子伝承遊びワークショップ」、広東もな「楽しいマンガ教室」	S
<p>②ジュニアリーダー・高校生・中学生による地域活動ボランティア</p> <p>【充実】 ・春講座・夏期少年講座において、ジュニアリーダーや地元近隣の高校へボランティアを呼びかけ、講座の補助活動を行った。</p> <p>【新規】 ・地元中学生(岐阜西中)の地域ボランティアに関する相談を青山青少年会館が受け、施設周辺地域の清掃活動を実施した。</p>	R3年度上半期以前 実施なし R3年度下半期(新規) 【講座補助】 高校生 3講座 延べ8人参加	R4年度上半期 【講座補助】 高校生 15講座 延べ147人参加 【地域清掃活動】 中学生 生徒34人参加ジュニアリーダー 9講座 延べ12人参加	
所管課の意見			評価
地域団体と連携し、講座内容を刷新することで活性化を図ったこと、講座や地域ボランティアを実施している生徒が増え、活動が地域に還元されていることは、要求水準を上回るため、この評価とする。			S

●指定管理者評価委員会の意見

- 利用者の声として、ソフトの部分に関しては概ね良い評価を得ている一方、設備面での意見が多い。利用者の利便性を向上させる改修について、今後、計画的に実施していただきたい。
- 常設のアンケートについては、利用者の声を積極的に収集しサービスをより改善していくためにも、提出いただけるように工夫を図られたい。